

取扱説明書（操作用）

形式 **METATRON－BA I／O Configurator**

目次

1. はじめに	3
1.1 取扱説明書の対応バージョン	3
1.2 商標権について	3
1.3 用語について	4
1.4 ご注意事項	4
1.5 I／O Configurator の概要	5
1.6 インストール	5
1.7 アンインストール	5
2. デバイスの設定手順	6
2.1 設定例.....	6
3. I／O Configurator 操作説明	9
3.1 起動	9
3.2 画面各部	9
3.3 デバイスから設定情報の読み出し.....	10
3.4 デバイスへ設定情報の書き込み	10
3.5 ファイルから設定情報の読み出し.....	11
3.6 ファイルへ設定情報の保存	12
3.7 バージョン情報	12
3.8 終了	13
4. ライセンス	14
4.1 ライセンス.....	14
5. 付録	15
5.1 設定情報詳細	15
5.2 トラブルシューティング	20
6. 履歴	21

1. はじめに

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
METATRON—BA I/O Configurator をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

1.1 取扱説明書の対応バージョン

本取扱説明書の対応バージョンは以下のとおりです。

■デバイスのバージョンについて

本取扱説明書は、以下のデバイスに対応しています。

種 別	形 式	本ソフトウェアでの対応バージョン
メタatronコントローラ	BA30C—PAC	0.01
直流入力変換器	BA8NS—XV	0.01
直流出力変換器	BA8NS—YV	0.01
接点入出力変換器	BA8NS—DAC4	0.01
ポテンショメータ変換機	BA8NS—XM	0.01
測温抵抗体変換器	BA8NS—XR	0.01

■METATRON—BA I/O Configurator のバージョンについて

本取扱説明書は、METATRON—BA I/O Configurator のバージョン 1.0.0 に対応しています。
METATRON—BA I/O Configurator のバージョン確認方法は「3.7 バージョン情報」を参照して下さい。

■本取扱説明書について

本取扱説明書の内容に関しては、改良のために予告なしに仕様等変更することがありますのでご了承下さい。
本書の内容の一部または全部を無断で複写、複製、転載することを禁じます。

1.2 商標権について

本取扱説明書に記載の会社名、商品名は、各社の商号、商標（登録商標を含む）である場合があります。
本取扱説明書の表示・記述の中では、これら権利に関する個別の表示は省略しております。

Microsoft, Windows, および Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

METATRON は、弊社の登録商標です。

また、上記の商号、商標で本取扱説明書での表記が正式な表記と異なるものは以下のとおりです。

■本取扱説明書での表記

Windows 10

Windows 11

■正式な表記

Microsoft® Windows® 10 Operating System

Microsoft® Windows® 11 Operating System

1.3 用語について

本取扱説明書では以下のような用語、総称を使用して説明しています。

表 記	内 容
本ソフトウェア I/O Configurator	METATRON—BA I/O Configurator の総称として使用されます。
コントローラ	BA30C—PAC の総称として使用されます。
I/O ユニット	本ソフトウェアに対応している METATRON リモート I/O BA8 シリーズの総称として使用されます。
デバイス	コントローラと I/O ユニットの総称として使用されます。
ポイント	I/O ユニットの各 CH から収集した空調・電気・熱源・防災などの I/O 情報です。 コントローラでデータを管理・識別する単位として使用されます。
STP ケーブル	10BASE-T、100BASE-TX のケーブルです。
SPE	10BASE-T1L 仕様のシングルペアイーサネットです。

1.4 ご注意事項

■設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が 0 ～ 55℃ を超えるような場所、周囲湿度が 10 ～ 90%RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

■配線について

- ・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

■運転時について

- ・運転中の設定変更を行うときは十分に安全を確認してから行って下さい。設定を誤るとシステムの誤動作や機械の破損や事故の原因になります。

■セキュリティについて

- ・本製品をネットワークに接続する場合、存在するセキュリティリスクを考慮し、その対策を行うことを強くお勧めします。システムを構成する個々のセキュリティ支援機能は、システムに必要なセキュリティレベルを確保する手段の一つであり、それだけで現在のセキュリティリスクを完全に排除できるものではありません。お客様におかれましては、システムに必要なセキュリティ保護の対象を明確にし、必要な対策やシステム構築および運用を行って下さい。ネットワークへの接続には、常に危険が伴うことをご理解いただくと共に、常に新しい情報を入手し対策を行うことを強くお勧めします。

■その他

- ・本製品をご使用にあたり万一本製品に故障・不具合などが発生したとしても重大な事故にいたらない用途であり、故障・不具合発生時にはバックアップやフェールセーフ機能が本製品の外部でシステム的に実施されていることを使用の条件とさせていただきます。
- ・本製品は一般工業などへの用途を対象とした汎用品として設計・製作されています。よって以下のような機器やシステムなどの特殊用途への適用を除外させていただきます。万一使用された場合は当社として製品の品質、性能、安全に関する一切の責任（債務不履行責任、瑕疵担保責任、品質保証責任、不法行為責任、製造物責任を含むがそれらに限定されない）を負わないものとさせていただきます。
 - ①各電力会社の原子力発電所およびその他発電所向けなどの公共への影響が大きい用途
 - ②鉄道各社および官公庁などの特別な品質保証体制の構築を当社にご要求になる用途
 - ③航空宇宙、医療、鉄道、燃焼・燃料装置、乗用移動体、有人搬送装置、娯楽機械、安全機械など生命、身体や財産に大きな影響が予測される用途

1.5 I/O Configurator の概要

1.5.1 機能

本ソフトウェア（METATRON—BA I/O Configurator）には、大きく分けて以下の機能があります。

- ・ デバイスの設定情報の新規作成、編集
- ・ デバイスから設定情報の読み出し、デバイスへ設定情報の書き込み
- ・ ファイルから設定情報の読み出し、ファイルへ設定情報の保存

1.5.2 システム要件

本ソフトウェアの動作に必要なシステムの要件は以下のとおりです。

項 目	内 容
パソコン	以下の OS が正常に動作する PC/AT 互換機
OS	Windows 10 Pro (64bit 版) 22H2 以上 Windows 11 Pro (64bit 版) 22H2 以上
.NET Framework	4.7.2 以上
CPU メモリ	Microsoft 社が上記 OS の動作保証する性能以上
HDD 空き容量	10MB 以上
言語	日本語
通信	Ethernet

1.5.3 対応ブラウザ

以下のブラウザで動作確認を実施しています。

端 末	対応ブラウザ
Windows 10	Google Chrome 120.0.6099.71
Windows 11	Microsoft Edge 120.0.2210.61

1.6 インストール

本ソフトウェアを弊社のホームページよりダウンロードし、任意のフォルダに展開して下さい。

展開したフォルダ内の「METATRON—BA IO Configurator.msi」を実行して、ダイアログに従いインストールして下さい。

以前のバージョンの本ソフトウェアがインストールされている場合は、先にアンインストールをしてから、最新版を再インストールして下さい。

1.7 アンインストール

コントロールパネルから、「プログラム」→「プログラムと機能」を選択して下さい。

一覧の中から「METATRON—BA IO Configurator」を選択し、アンインストールして下さい。

2. デバイスの設定手順

デバイスの設定は以下の手順で行います。

(1) IP アドレス変更

Web ブラウザによりデバイスの IP アドレスを変更します。デバイスの初期設定の IP アドレスは 192.168.1.200 です。詳細な情報は各デバイスの取扱説明書を参照して下さい。

(2) ポイント設定情報の編集

本ソフトウェアによりデバイスのポイント設定情報を編集します。

2.1 設定例

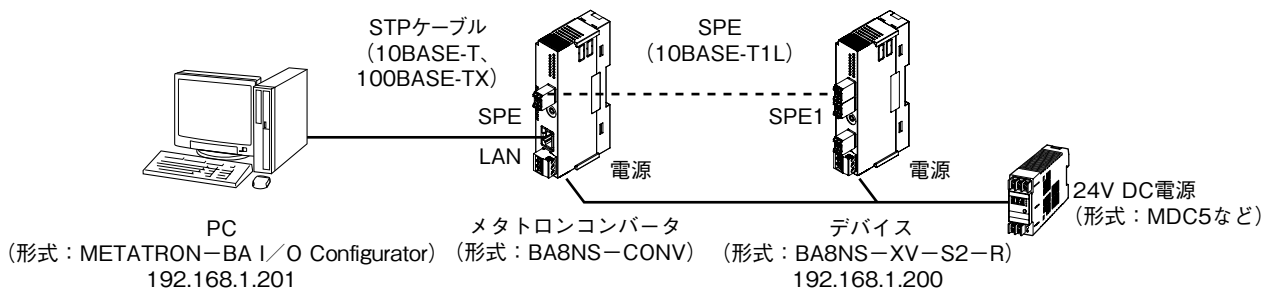
直流入力変換器（形式：BA8NS—XV—S2—R）の IP アドレスを 192.168.1.200 から 192.168.1.123 に変更し、-10～+10V の入力を 0.00～10.00V にスケール変換する例を説明します。使用する製品は以下のとおりです。

PC	192.168.1.201
メタロンコンバータ	—
メタロン I/O ユニット (デバイス)	192.168.1.200 (標準出荷時設定)

手順

(1) IP アドレス変更

- ①以下の図のように PC とデバイスを接続します。
- ②本ソフトウェアをインストールした PC の IP アドレスは 192.168.1.201 などのデバイスと通信可能なアドレスに設定します。



- ③接続後、PC のブラウザ画面で <http://192.168.1.200/> に接続します。
- ④ Network Setting 画面で IP Address の項目に設定したい IP アドレス (192.168.1.123) を入力し、Submit ボタンを押します。

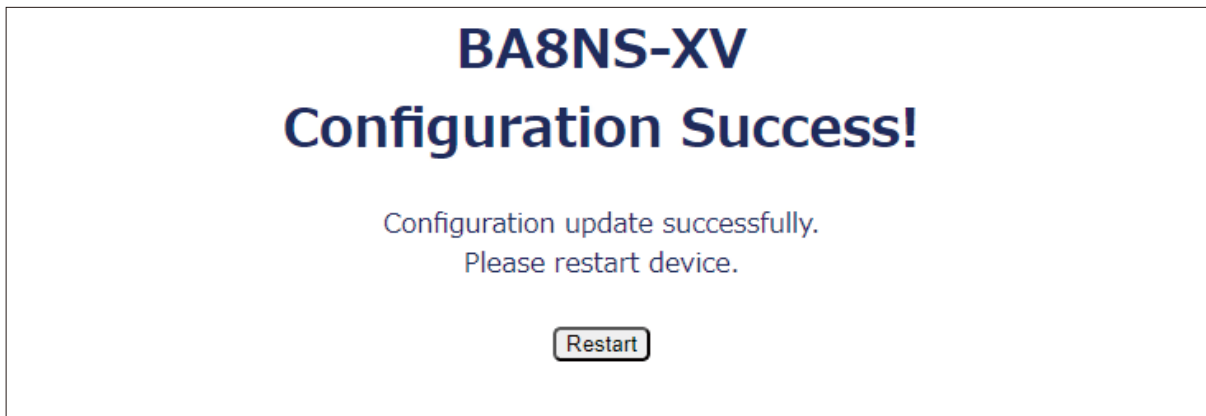
BA8NS-XV Configuration

Device Information
Modbus Information
Network Setting
Modbus Setting

Network Setting	
DHCP	Disable ▼
IP Address	192.168.1.123
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	192.168.1.1

METATRON—BA I/O Configurator

⑤ IP アドレスの変更が完了すると”BA8NS—XV Configuration Success!”が表示されます。



(2) ポイント設定情報の編集

- ① 「3.3 デバイスから設定情報の読み出し」を参照して、デバイス（IP アドレス：192.168.1.123）から設定情報を読み出します。
- ② 設定情報の編集画面が開きます。



③ ポイントの設定情報の編集を行います。POINT1 の画面に移動して、以下のとおりに設定します。

wstrNAME (名称) : アナログ入力 1

wstrDESC (説明) : 会議室

uiPOINT_CATEGORY (カテゴリ) : 計測

④ スケール変換を行います。初期値では入力 -10 ~ +10V が生データ 0 ~ 1000000 (0.0000 ~ 100.0000%) になります。0.00 ~ 10.00V に変換するため、以下のとおりに設定します。

・ 生データ 0 ~ 1000000 (-10V ~ +10V) を 500000 ~ 1000000 (0 ~ 10V) に制限

lrvAL_MAX (生データ最大値) : 1000000

lrvAL_MIN (生データ最小値) : 500000

・ 生データ 500000 ~ 1000000 を 0.00 ~ 10.00V にスケール変換

eENG_SCALING_CODE (スケール変換コード) : LINEAR

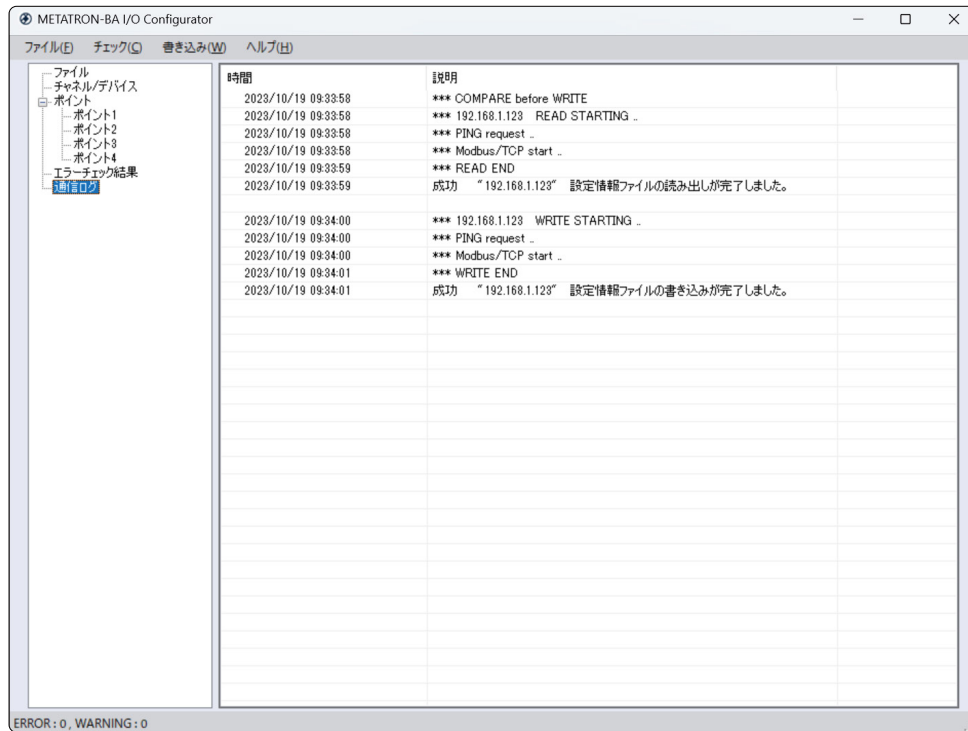
lrvENG_MAX (最大値) : 10.00

lrvENG_MIN (最小値) : 0.00

wstrENG_UNIT (単位) V

METATRON—BA I/O Configurator

- ⑤ 「3.4 デバイスへ設定情報の書き込み」を参照して、デバイス（IP アドレス：192.168.1.123）へ設定情報を書き込みます。
- ⑥書き込みが完了すると通信ログ画面に” 設定情報ファイルの書き込みが完了しました。” が表示されます。



- ⑦デバイスを再起動します。

3. I/O Configurator 操作説明

3.1 起動

本ソフトウェアがインストールされたPCで、スタートメニュー内の「すべてのアプリ」→「MG」→「METATRON—BA IO Configurator」を起動します。

3.2 画面各部

本ソフトウェアの画面各部の説明については以下のとおりです。



項 目	内 容	
①ファイル	新規作成 デバイスの設定情報の新規作成を行います。 開く デバイス デバイスから設定情報を読み出します。 ファイル ファイルから設定情報を読み出します。 終了 本ソフトウェアを終了します。	
②チェック	エラーチェック エラーチェックを行います。	
③書き込み	デバイス デバイスへ設定情報を書き込みます。 ファイル ファイルへ設定情報を保存します。	
④ヘルプ	バージョン情報 バージョン情報のダイアログが表示されます。	
⑤設定情報編集	ファイル	ファイル情報、製品情報、データ定義情報、自局放送設定情報のパラメータの編集を行います。
	チャンネル/デバイス	相手局設定情報のチャンネル、デバイスのパラメータの編集を行います。
	ポイント	自局ポイント設定情報、相手局設定情報のシグナル、ポイントのパラメータの編集を行います。
	エラーチェック結果	エラーチェックの結果を表示します。
	通信ログ	デバイスから読み出し、デバイスへ書き込み時の通信ログを表示します。

3.3 デバイスから設定情報の読み出し

ファイルメニューの「開く」→「デバイス」をクリックして、設定情報を読み出すデバイスの IP アドレスを入力します。

読み出しが完了すると設定情報編集画面が表示されます。

3.4 デバイスへ設定情報の書き込み

書き込みメニューの「デバイス」をクリックすると編集した設定情報のエラーチェックを行い、エラー件数が 0 件のときのみ書き込みが行われます。エラーチェック後、設定情報を書き込むデバイスの IP アドレスを入力します。

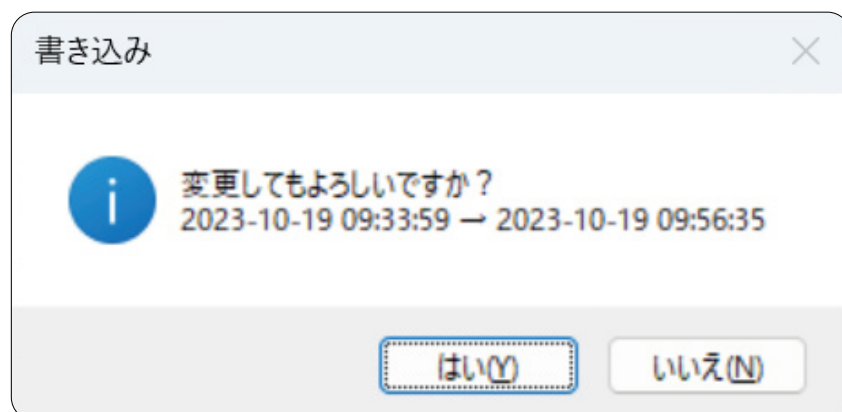
デバイスから現在の設定情報を読み出し、読み出した結果と書き込む内容の比較を行います。

以下の項目は現在の設定値と異なる値を書き込むとデバイスが正しく動作しない恐れがありますので、差異があるときはデバイスへの書き込みは行われません。

ページ	セクション名	項 目	キー文字	備 考
ファイル	ファイル情報 [FILE]	説明	DESC	
		形式	TYPE	
		書式	FORMAT	
		バージョン	VER	
		作成日時	CREATE	
	製品情報 [PRODUCT]	製造者	MANUFACTURE	
		名称	NAME	
		製品型式	TYPE	
		シリアル番号	SERIAL	
		バージョン	VER	
	データ定義情報 [DATA]	ポイント定義数	POINTS	I/O ユニットのときのみ比較
	自局放送設定情報 [BCAST]	ブロードキャストアドレス	BR_ADDR	I/O ユニットのときのみ比較
		ポート番号	PORT	I/O ユニットのときのみ比較

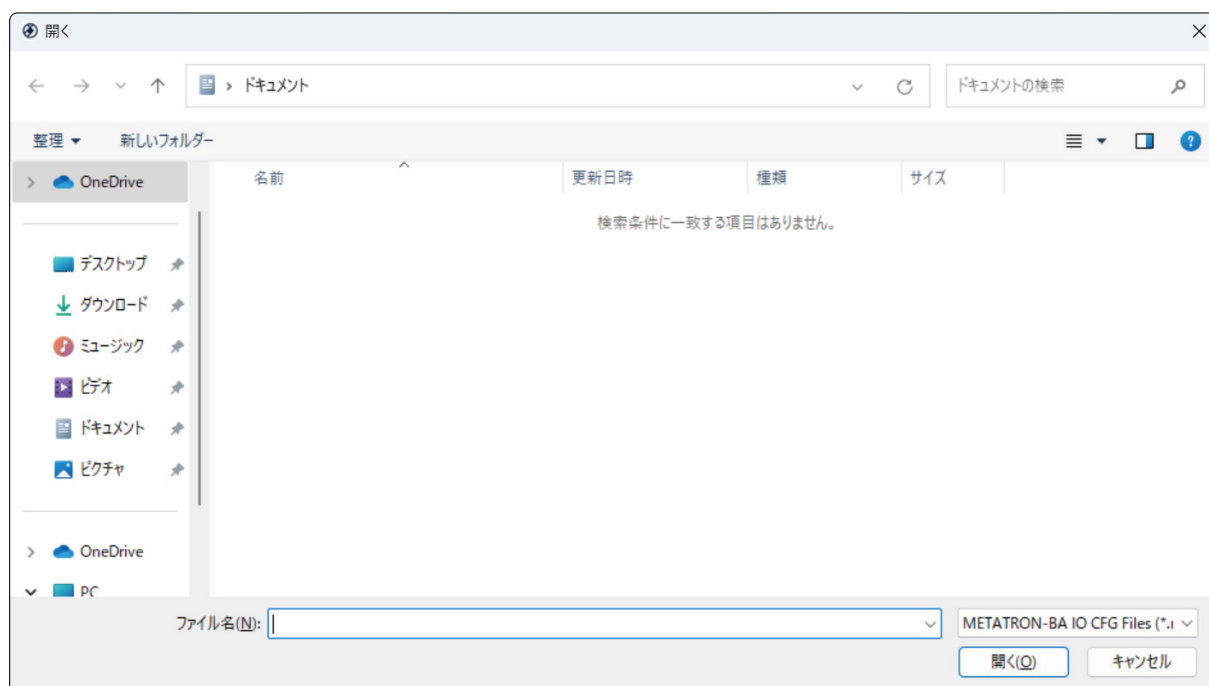
METATRON—BA I/O Configurator

設定値の比較後、「はい」をクリックするとデバイスへ設定情報を書き込みます。書き込みが完了すると通信ログ画面に” 設定情報ファイルの書き込みが完了しました。”が表示されます。



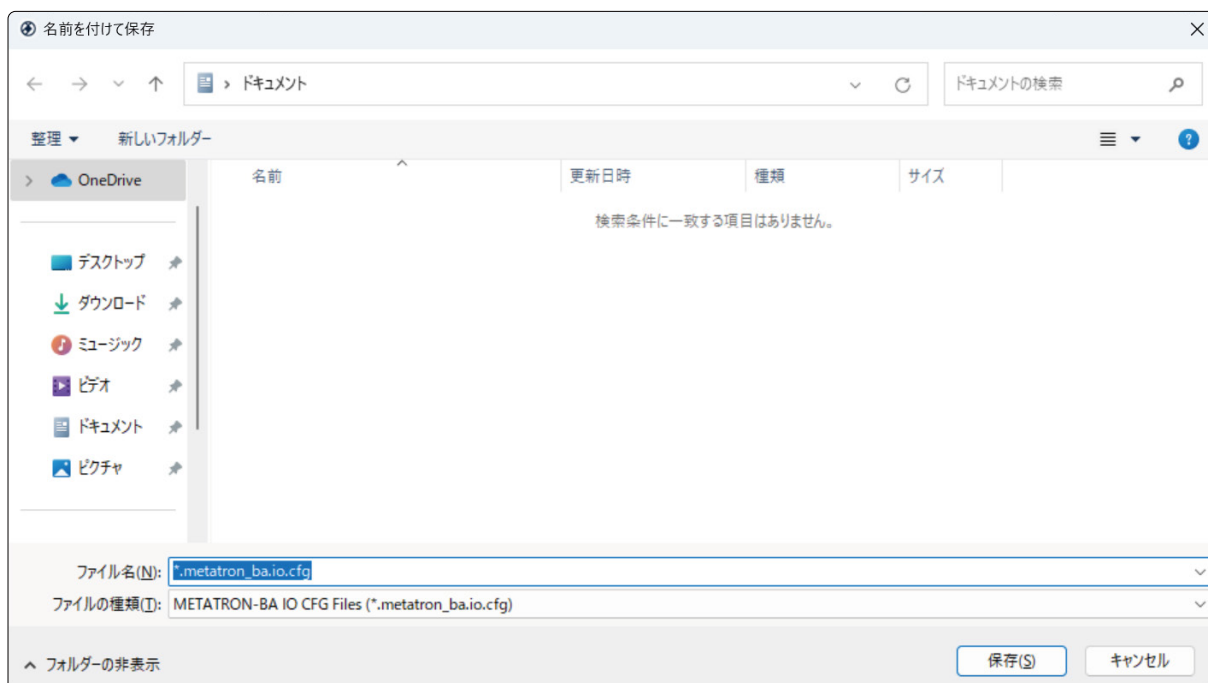
3.5 ファイルから設定情報の読み出し

ファイルメニューの「開く」→「ファイル」をクリックして表示される Windows の標準的なファイル選択画面で設定情報を読み出すファイル（.metatron_ba.io.cfg）を選択します。



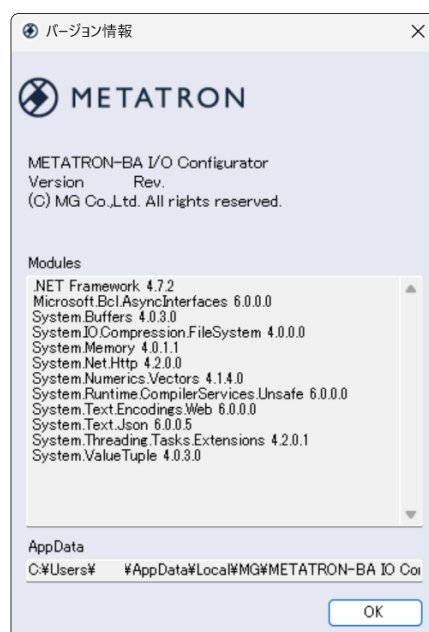
3.6 ファイルへ設定情報の保存

書き込みメニューの「ファイル」をクリックして表示される Windows の標準的なファイル保存画面で設定情報を保存するファイル（.metatron_ba.io.cfg）の名前を入力します。



3.7 バージョン情報

ヘルプメニューの「バージョン情報」をクリックすると、バージョン情報ダイアログが表示されます。



3.8 終了

本ソフトウェアを終了するときは画面右上の [×] ボタンをクリック、またはファイルメニュー内の「終了」をクリックします。

4. ライセンス

以下に、本ソフトウェアが使用している機能に関するライセンスを示します。

4.1 ライセンス

本製品には以下の MIT ライセンスの適用を受けるソフトウェアが含まれています。

The MIT License (MIT)

Copyright (c) .NET Foundation and Contributors

All rights reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

5. 付録

5.1 設定情報詳細

デバイスの種別毎に設定できるパラメータは以下のとおりです。

ページ	セクション名	コントローラ	I/O ユニット	内 容
ファイル	ファイル情報 [FILE]	○	○	ファイル形式の識別情報
	製品情報 [PRODUCT]	○	○	製品の識別情報
	データ定義情報 [DATA]		○	ポイントの定義数
	自局放送設定情報 [BCAST]		○	自局の放送設定情報
チャンネル／デバイス	相手局設定情報 チャンネル [\$CHANNEL]		○	相手局の通信設定情報
	相手局設定情報 デバイス [\$DEVICE]		○	チャンネルの通信回線に接続されているデバイスの情報
ポイント n n = 1～600	相手局設定情報 シグナル (データ設定) [\$SIGNAL_n]		○	相手局が持つポイント毎の通信設定情報
	相手局設定情報 ポイント (ポイント設定) [\$POINT_n]		○	相手局が持つポイント情報
	自局ポイント設定情報 [POINT_n]		○	自局が持つポイント情報

5.1.1 ファイル情報 [FILE]

項 目		初期値	備 考
DESC	説明	METATRON DEVICE CONFIGURATION	METATRON DEVICE CONFIGURATION 固定値
TYPE	形式	METATRON_BA	METATRON_BA 固定値
FORMAT	書式	0.01	0.01 固定値
VER	バージョン	0.01	0.01 固定値
CREATE	作成日時	—	変更不可

METATRON—BA I/O Configurator

5.1.2 製品情報 [PRODUCT]

項 目		初期値	備 考
MANUFACTURE	製造者	M-SYSTEM CO.,LTD.	M-SYSTEM CO.,LTD 固定値
NAME	名称	—	最大 30 文字 半角英数字記号または半角スペースのみ使用できます
DESCRIPTION	説明	—	最大 30 文字 半角英数字記号または半角スペースのみ使用できます
LOCATION	設置場所	—	最大 30 文字 半角英数字記号または半角スペースのみ使用できます
TYPE	製品型式	—	CONTROLLER: コントローラ BA8NS: I/O ユニット
SERIAL	シリアル番号	—	最大 20 文字 半角英数字記号または半角スペースのみ使用できます
VER	バージョン	—	最大 10 文字 半角英数字記号または半角スペースのみ使用できます

5.1.3 データ定義情報 [DATA]

項 目		初期値	備 考
POINTS	ポイント定義数	1	有効範囲: 1～600

5.1.4 自局放送設定情報 [BCAST]

項 目		初期値	備 考
UNIT_ID	ユニット ID	1	有効範囲: 1～65535
TYPE	通信方式	BROADCAST	BROADCAST: ブロードキャスト MULTICAST: マルチキャスト
BR_ADDR	ブロードキャストアドレス	255.255.255.255	255.255.255.255 固定値
MU_ADDR	マルチキャストアドレス	224.0.1.1	最大 15 文字 有効範囲: 224.x.x.x～239.x.x.x
PORT	ポート番号	9898	9898 固定値
TTL	TTL	1	有効範囲: 1～255
TIMEOUT_MS	タイムアウト時間 [ms]	1000	有効範囲: 0～60000

5.1.5 相手局設定情報 チャンネル [\$CHANNEL]

項 目		初期値	備 考
wstrNAME	名称	CHANNEL	最大 30 文字 半角文字の"または'は使用できません
wstrDESC	説明	—	最大 30 文字 半角文字の"または'は使用できません
dwSCAN_MS	スキャン間隔 [ms]	100	有効範囲: 100～10000 (100 の位未満は切り捨て)
dwTIMEOUT_MS	タイムアウト時間 [ms]	1000	有効範囲: 100～10000 (100 の位未満は切り捨て)
dwRETRY_MS	リトライ時間 [ms]	1000	有効範囲: 100～10000 (100 の位未満は切り捨て)
dwRECOVERY_MS	リカバリ時間 [ms]	10000	有効範囲: 100～10000 (100 の位未満は切り捨て)
uiMAX_RETRY_CNT	最大リトライ回数	0	有効範囲: 0～10

METATRON—BA I／O Configurator

5.1.6 相手局設定情報 デバイス [\$DEVICE]

項 目		初期値	備 考
wstrNAME	名称	DEVICE	最大 30 文字 半角文字の”または’ は使用できません
wstrDESC	説明	—	最大 30 文字 半角文字の”または’ は使用できません
strPARAM	Modbus Unit ID	0	有効範囲: 0～255

METATRON—BA I/O Configurator

5.1.7 相手局設定情報 シグナル（データ設定）[\$\$SIGNAL_n]

項 目	初期値	備 考
uiPOINT_ID	n	変更不可
strPARAM	Modbus アドレス	Modbus アドレス XYYYYY (6 桁表現) X 部 0: COIL 1: INPUT STATUS 3: INPUT REGISTER 4: HOLDING REGISTER Y 部 有効範囲: 1~65535
eCONV_CODE	型変換コード	0: NONE 1: INT8 [0] 2: INT16 [0,1] 3: INT32 [0,1,2,3] 4: UINT8 [0] 5: UINT16 [0,1] 6: UINT32 [0,1,2,3] 9: R_INT16 [1,0] 10: R_INT32 [3,2,1,0] 11: R_UINT16 [1,0] 12: R_UINT32 [3,2,1,0] 19: INT32WS [2, 3, 0, 1] 20: UINT32WS [2, 3, 0, 1] 24: R_INT32WS [1, 0, 3, 2] 25: R_UINT32WS [1, 0, 3, 2] 0: NONE を設定するとエラーになります
usiPARAM_OFFSET_BYTE	オフセットバイト	0 有効範囲 0..31 usiPARAM_OFFSET_BYTE (オフセットバイト) [bytes] × 8 + usiPARAM_LEN_BIT (データビット数) [bits] ≤ 256 bits に設定して下さい
usiPARAM_START_BIT	開始ビット位置	0 有効範囲: 0~63
usiPARAM_LEN_BIT	データビット数	1 有効範囲: 1~64 usiPARAM_OFFSET_BYTE (オフセットバイト) [bytes] × 8 + usiPARAM_LEN_BIT (データビット数) [bits] ≤ 256 bits に設定して下さい
lrVAL_MAX	生データ最大値	0.00 lrVAL_MAX (生データ最大値) ≥ lrVAL_MIN (生データ最小値) に設定して下さい
lrVAL_MIN	生データ最小値	0.00 lrVAL_MAX (生データ最大値) ≥ lrVAL_MIN (生データ最小値) に設定して下さい
eENG_SCALING_CODE	スケール変換コード	0: NONE 1: LINEAR 2: GAIN 3: SQRT
lrENG_SCALING_FACT1, 2	FACT1, 2	0.00 eENG_SCALING_CODE (スケール変換コード) が 2: GAIN のときのみ使用します
eSTATE_OPE0..7	値変換表 演算子 0~7	0: NONE 1: EQU (==LITERAL) 2: NE (<> LITERAL) 3: GT (> LITERAL) 4: GTE (>=LITERAL) 5: LT (< LITERAL) 6: LTE (<=LITERAL) eDATA_TYPE (データ型) が 1: BINARY のときは eSTATE_OPE0..1, 2: MULTI-STATE のときは eSTATE_OPE0..7 を 0: NONE に設定するとエラーになります
lrSTATE_VAL0~7	値変換表 値 0~7	0.00
wFLAGS_DATA	フラグ	0x0000 b00: IN_COV b02: STATE_REV b04: DEVDWN_EMPTYVAL

METATRON—BA I/O Configurator

5.1.8 相手局設定情報 ポイント（ポイント設定）[\$POINT_n]

項 目	初期値	備 考
wstrNAME	名称	POINTn 最大 16 文字 半角文字の”または’ は使用できません
wstrDESC	説明	— 最大 16 文字 半角文字の”または’ は使用できません
bREADONLY	入出力	0: 出力 1: 入力
eDATA_TYPE	データ型	0: NONE 1: BINARY 2: MULTI-STATE 3: ANALOG 0: NONE を設定するとエラーになります
ePOINT_TYPE	ポイント種別	0: NONE 1: BO 2: BI 3: AI 4: AO 5: AC 9: SYS 0: NONE を設定するとエラーになります
uiPOINT_NO	ポイント番号	0 変更不可
uiPOINT_CATEGORY	カテゴリ	0: 分類なし 1: 空調 2: 照明 3: 一般操作 4: 状態監視 5: 警報監視 6: 計測 7: 計量 8: アナログ出力
wstrENG_UNIT	単位	— 最大 10 文字 半角文字の”または’ は使用できません
lrENG_MAX	最大値	0.00 lrENG_MAX (最大値) ≥ lrENG_MIN (最小値) に設定して下さい
lrENG_MIN	最小値	0.00 lrENG_MAX (最大値) ≥ lrENG_MIN (最小値) に設定して下さい

5.1.9 自局ポイント設定情報 [POINT_n]

項 目	初期値	備 考
wFLAGS_BCAST	自局放送設定	0x0000 b00: 有効 b01: 送信 b15: 変化時送信を禁止 (未使用)
uiBCAST_CYC_SEC	更新間隔 [sec]	0 有効範囲: 0~3600
uiBCAST_CYC_SEC	受信監視 [sec]	0 有効範囲 0~3600
dwFB_ID	機能ブロック ID	0x80000000 b31: メーカー (変更不可) b30-23: メーカーコード (変更不可) b22-15: タイプ b14-4: インスタンス ID b3-0: アイテム

5.2 トラブルシューティング

5.2.1 ランプ表示

I/O ユニットの場合

現 象	チェック内容	対応方法
RUN ランプが点灯しない	I/O ユニットの電源は入っていますか？	電源を確認して下さい。電源を入れ直しても点灯しない場合は、弊社へお問い合わせ下さい。
ERROR ランプが点灯している	I/O ユニットは工場出荷時設定動作中 (SW1-2 が ON) になっていませんか？	I/O ユニットを通常起動 (SW1-2 を OFF にして電源を再投入) して下さい。通常起動しても点灯している場合は、弊社へお問い合わせ下さい。

コントローラの場合

RUN ランプが点灯しない	コントローラの電源は入っていますか？	電源を確認して下さい。電源を入れ直しても点灯しない場合は、弊社へお問い合わせ下さい。
ERROR ランプが点灯している	コントローラは工場出荷時設定動作中 (SW1-2 が ON) になっていませんか？	コントローラを通常起動 (SW1-2 を OFF にして電源を再投入) して下さい。通常起動しても点灯している場合は、弊社へお問い合わせ下さい。

5.2.2 接続

現 象	チェック内容	対応方法
デバイスと接続できない	(I/O ユニットの場合) 接続している SPE ポートの LINK ランプと ACT ランプは点灯していますか？	LINK ランプと ACT ランプが点灯していない場合は、SPE の配線を確認して下さい。
	(コントローラの場合) 接続している LAN ポートの LINK ランプと ACT ランプは点灯していますか？	LINK ランプと ACT ランプが点灯していない場合は、LAN ケーブルの配線を確認して下さい。
	IP アドレスは合っていますか？	IP アドレスを確認して下さい。 IP アドレスが不明な場合は、工場出荷時設定 (192.168.1.200) に変更してから IP アドレスを再設定して下さい。(各機器の取扱説明書を参照して下さい。)
	デバイスとパソコンの IP アドレスは同じネットワークアドレスとしていますか？	IP アドレスを見直し、パソコンから ping コマンドを打って応答があるか確認して下さい。 例) デバイス: 192.168.0.1 パソコン: 192.168.0.2 サブネットマスク: 255.255.255.0

5.2.3 デバイスへ書き込み

現 象	チェック内容	対応方法
デバイスへ設定情報を書き込み出来ない	通信ログ画面に "Timeout" と表示されていますか？	デバイスと接続できていません。 「5.2.2 接続」を参照して下さい。
	通信ログ画面に "Socket error" と表示されていますか？	本ソフトウェア対応のデバイスではありません。「1.1 取扱説明書の対応バージョン」を参照して下さい。
	通信ログ画面に "Illegal function" と表示されていますか？	デバイスが持つ設定情報が破損している恐れがあります。デバイスを工場出荷時設定に変更してから、再度書き込みを行って下さい。
	比較結果ダイアログが表示されていますか？	「3.4 デバイスへ設定情報の書き込み」を参照して下さい。

6. 履歴

改訂番号	バージョン	内容
初版	1.0.0	初版